

2026年3月3日
三重県立美術館

三重県誕生150周年記念事業として、
「まんが 増山雪斎」を発行します！

「新収蔵品展 増山雪斎」※に来場した子どもに無料配布

※会期：2026年4月1日(水)～6月28日(日)



表紙イラスト／すずき 孔

ましませっさい

増山雪斎(1754～1819)とは……

長島藩(現在の三重県桑名市長島町)第5代藩主。在任中は藩校・文礼館ぶんれいかんを設立するなど、教育の振興に努める。また、自ら絵筆を握り、動植物を精緻に描く「花鳥画」を得意とした。

人柄は情に厚く「天真爛漫」てんしんらんまん。身分の枠を超え、多くの人々と交流した。とくに、「江戸時代最大の知の巨人」といわれる大坂の町人学者・木村兼葎堂きむらけんかどうと親しく交流し、兼葎堂の活動を支えた。

三重県立美術館は、雪斎を三重県ゆかりの重要な画家に位置づけ、これまで2度の回顧展「江戸の風流才子 増山雪斎展」(1993年)、「没後200年記念 増山雪斎展」(2019年)を開催した。

PRESS RELEASE

詳細情報①

「まんが 増山雪斎」について

*****3つの特長*****

本書は、雪斎をより身近に感じていただくことを目的としています。「史実に基づく」「わかりやすく」という基本方針にくわえて、とくに以下の3点にこだわりました。

現代風の絵柄で、人間ドラマを描く

- 美術史の知識がなくても、「物語」として読み進められます
- 歴史学習マンガに豊富な実績があるマンガ家・すずき孔氏の洗練されたマンガ表現

人間味あふれるエピソードをまとめる

- 功績や人格を褒め称える「偉人伝」ではなく、親しみのわく「人物伝」を目指しました
- 雪斎に詳しい学芸員(三重県立美術館・村上敬)がマンガを企画・監修しました

「昆虫への好奇心」を「地域文化への関心」につなぐ

- 「雪斎は知らない。でも虫は好き」。そんな虫好きキッズ必見の「昆虫博士へのインタビュー」を収録。昆虫博士は、大島康宏氏(三重県総合博物館 昆虫担当学芸員)

<著者紹介>

すずき 孔(こう)

愛知県西尾市出身。マンガ家。1992年、『週刊少年チャンピオン』でデビュー

【受賞歴】2009年、第1回プロダクションI.G×マッグガーデンコミック大賞佳作。2014年、大阪国際マンガグランプリCOOL JAPAN作品賞(水面かえる名義)

【主な作品】『マンガで読む 真田三代』、『同 戦国の徳川武将列伝』など、戎光祥出版「マンガで読む」シリーズ。『角川まんが学習シリーズ 日本の歴史13』、『同 まんが人物伝 西郷隆盛』、『同 世界の歴史19』(以上KADOKAWA)。『沼津三枚橋城物語』(沼津史談会)、『大和大納言 秀長さん』(奈良県大和郡山市)など、地域の歴史マンガも多数手掛ける

発行情報

発行:三重県立美術館/発行日:2026年3月31日/形態:A5判・54ページ

マンガの配布・販売について

「新収蔵品展 増山雪斎」(詳細はp.3)にご来場いただいた

子ども(高校生以下)先着2,000名様に無料配布します

※無料配布の対象は高校生以下のみです

※なくなり次第、配布終了となります。終了時は、当館公式サイトとXでお知らせします

※4月1日(水)より、**当館ミュージアムショップ**で販売も行います(税込み330円)

詳細情報②

「新収蔵品展 増山雪斎」について

■基本情報

会期:2026(令和8)年4月1日(水)から6月28日(日)まで

会場:三重県立美術館 常設展示室 第2室

開館時間:9時30分から17時まで(入場は16時30分まで)

休館日:月曜日(ただし、5月4日[月]は開館)、5月7日(木)

主催:三重県立美術館

助成:公益財団法人三重県立美術館協力会

観覧料:一般310円(240円)

学生210円(160円)

子ども(高校生以下)無料

*()内は20名様以上の団体割引料金

●この料金で「美術館のコレクション」、柳原義達記念館もご覧いただけます ●生徒・学生の方は生徒手帳・学生証等をご提示ください ●障害者手帳等(アプリ含む)をお持ちの方および付き添いの方1名は観覧無料 ●教育活動の一環として県内学校(幼・小・中・高・特支)および相当施設が来館する場合、引率者も観覧無料(要申請) ●毎月第3日曜日の「家庭の日」は団体割引料金でご覧いただけます ●「県民の日」を記念し、4月18日(土)は、常設展示(「新収蔵品展 増山雪斎」、「美術館のコレクション」、柳原義達記念館)のみ無料開放します

■趣旨

2025年度に新たに収蔵した雪斎および関連画家の作品26点を一挙公開。雪斎の若い頃から晩年までの作品をまとめてご覧いただけます。収蔵品となってから初めての公開です。

■関連イベント

トークイベント「いっしょに見てみよう！雪斎のトンボの絵」

- 話し手:大島康宏(三重県総合博物館 昆虫担当学芸員)
村上敬(三重県立美術館 近世美術担当学芸員)
- 開催日時:5月17日(日)14時から(約40分)
- 会場:三重県立美術館 常設展示室 第2室
- 申込不要
- 展示室に入るため、観覧券が必要です
- 手話通訳・要約筆記その他支援の必要な方は2週間前までにご相談ください

【お問い合わせ先】

三重県立美術館

学芸普及課 村上、道田、桐谷

〒514-0007

三重県津市大谷町11番地

電話:059-227-2100(代表) / FAX:059-223-0570

E-MAIL:bijutsu2@pref.mie.lg.jp



広報用画像

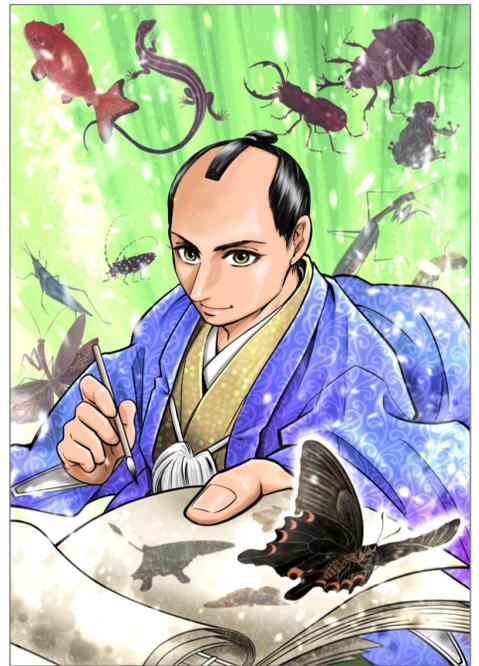
①～③の広報用画像をご提供します。ご希望の方は、以下の条件をご確認の上、p. 3記載のお問い合わせ先までご連絡ください。ご希望の画像データをお送りします。

■使用目的:本事業(マンガ、新収蔵品展、関連イベント)の広報目的に限ります

■加工禁止:文字乗せ、トリミング、縦横比の変更などのご遠慮ください

■画像①の表記:掲載時は、キャプションまたは本文中に作者「すずき 孔」氏の名前を明記してください

■画像②③の表記:キャプションとして作者名、作品名、制作年、所蔵者を記載してください



①表紙イラスト/すずき 孔

②増山雪斎《黄蜀葵に翡翠図》制作年不詳 三重県立美術館蔵



③増山雪斎《孔雀図》1815年 三重県立美術館蔵

